2014年9月11日(木)

ちよだプラットフォームスクウェア 001 会議室

- ◆ 委員長:中澤信夫 副委員長:金子純代 議長:久保田悟
- ◆ 事務局:熊谷一樹 加藤文弥 書記:中山遼平
- ◆ 出席者(順不同):斉藤威 上松慮生
- ◆ 開会 19:15
- ◆ 2020年東京オリンピックの準備について(斉藤)
- ・ 東京都知事よりセーリング会場の見直しが、JSAFへの事前の相談なく突然発表された 事に対して、JSAFとして抗議を行った結果、若洲のヨット訓練所を改築して会場とす る案が検討される見通しとなった。建設費用の高騰が主な見直し理由であり、できる限 り費用を抑える形でオリンピックハーバー建設案を今後提出する必要がある。
- ・ 東京都内でのセーリング競技の開催は IOC から高い評価を受けていて、オリンピック 全体の拠点とセーリング会場が近ければ、選手も選手村を利用でき、メディアも取り上 げ易い。
- ・ ポンドやスロープ、艇やトレーラーの保管場所など陸上スペースの拡張が重要ではないか。ポンツーンや建物は仮設で問題ないのではないか。岸辺で行われるメダルレース用の観覧スペースを確保したい。2014年11月にはIOCに最終的な企画書を提出予定。
- ・ JSAF ではボランティアスタッフの募集、スタッフ育成費用の募金を開始している。
- ・ 最初に事業計画と予算(JSAFの負担額と募金の目標額)を明示するべき。
- ・ レース海面ごとに運営指揮可能なリーダー候補をピックアップする。
- ・ レースコースはトラペゾイドを採用予定。複数のレースを同時に行う事が出来る。今後 は学生レースにも採用される。
- ・ 資金、物品、人員(海外派遣)の確保に企業の協力が不可欠ではないか。(中澤)
- 現時点でセーリングを理解していて、統率力のあるリーダーを選ぶべきではないか。
- ・ レース運営は既存の団体単位で募集するとよいのではないか。海外だとヨットクラブ、 日本だと加盟団体・特別加盟団体がこれに当たる。外洋艇のチームとしての協力も期待 できる。(中澤)
- ・ 会場に関して震災対策や地盤強化の基礎工事も必要となり、予算が大幅に増額したと予想される。(中澤)
- パラリンピックの準備は進んでいるのか。(中澤)
- · パラリンピックは 1~3 人乗りまでのキールボート艇種を採用している。

- ・ オリンピックマリーナは今後キールボートパーク構想に繋がるように企画される事を 望む。
- ・ 9月7日開催のオリンピックセミナーに出席した中澤委員長より所感文が報告された。

◆ U23&大学マッチ 2015 の開催について

- ・ JYMA 主催(担当・佐藤理事)により開催予定であり、当委員会からも引き続き運営協力 して行く。石黒副委員長に取り纏めをお願いし、次回委員会で協議する。
- ・ 外洋常任委員会で各キールボートオーナーに大会支援をお願いした。(中澤)
- ・ 優勝チームには海外ユースマッチにできるだけ参加してもらい、ヨット部卒業後もセー リングを続ける土台として欲しい。(中澤)
- ・ 学生チームが海外ユースマッチに出場し易いようお膳立てする必要がある。(金子)
- ・ 大学マッチ参加者が海外ユースマッチに出場する際には、JYMA からの支援金やその他寄 付を集める事で比較的容易に遠征できると周知して行きたい。(加藤)

◆ 理事会(9/6)の報告(中澤)

- ・ 逗子マリーナョットクラブが JSAF 特別加盟団体として認可された。
- ・ JSAF 会員拡大を考えると今後は特別加盟団体の加盟基準を明確にする必要があると感じた。
- ・ JSAF 定期表彰について当委員会からの推薦者を募集中。
- ・ JSAF ホームページのスポンサー露出が増えるよう修正された。今後スポンサーを増やす ためにもアクセス数を公開してはどうか。
- ユニバーシアード大会について報告した。

◆ その他報告事項

- ・ 外洋常任委員会(8/28・9/6)の報告。地方における委員会活動を活発化するため今回は京都で開催された。外洋艇の登録数の推移、現在の JSAF 会員数(8646 名)を確認した。(中澤)
- ・ ジャパンカップの報告。台風の接近により一部日程変更はあったが無事開催された。エントリーが西日本からはなく関東9チーム、東北1チームであった事は今後の課題と言える。(上松)
- ・ タモリカップは170艇のエントリーがあり無事前夜祭及びレース共に開催された。パー ティーには2千人参加し大盛況であった。主催者トップが著名人であり集客力があった。 ひとつのセーリングイベントモデルとなるのではないか。(中澤)
- ・ 日本各地で行われるレース日程ができる限り重ならないよう調整できないかという話が出た。(中澤)

- ◆ 閉会 20:50
- ◆ 次回委員会の開催日:未定、決定次第 web 公開及びメール配信します。